

一般社団法人日本ファームステイ協会よりご案内 【JPCSA 通信 Vol.26】

2020年10月26日発行

会員各位

一般社団法人日本ファームステイ協会事務局です。
いつも当会の活動にご理解頂き、誠にありがとうございます。

朝晩の少し冷たい空気が心地良く、金木犀の香りで秋の深まりを感じるようになりましたが、皆様におかれましても、自然の景観や食べ物、ファッションなどで秋の移ろいを楽しまれていることと存じます。急激に冷える晩もありますので、体調管理にはくれぐれもお氣をつけて、健やかに過ごしてください。

さて、今回は下記の内容で〈JPCSA 最新情報〉、〈農泊関連情報〉、〈研修会のお知らせ〉、〈賛助会員からのお知らせ〉をお届けいたします。

- ◆丸の内プラチナ大学にて農泊講座を開講いたします！
- ◆日本の農泊が世界中に発信されました！Agri Travel & Slow Travel Expo in Italy
- ◆催物の開催制限が緩和されています！
- ◆Go To Eat キャンペーンが始まっています！
- ◆観光産業の外国人材の確保・育成に関するセミナーが開催されます。
- ◆農泊経営人材育成研修が始まっています！
- ◆With コロナ時代のリスクマネジメント研修会の参加受付が始まります。
- ◆「第2回民俗芸能 Now! in 神田明神～疫病退散と世界の平安を願って～」を開催します。

<JPCSA 最新情報>

～ JPCSA News ～

◆丸の内プラチナ大学にて農泊講座を開講いたします！

本会は、全国農業協同組合連合会および株式会社農協観光、農林中央金庫の4者で連携し、10月1日より丸の内プラチナ大学にて農泊をテーマにした講座を開講いたしました。

ビジネスパーソンを対象としたキャリア講座を提供する同大学にて、農泊の認知度向上や、都市と農村の交流による課題解決や地域のファン作りを通じた持続可能な地方創生を目指し、取り組んでまいります。今後も、この四者連携協定による様々な取り組みを図っていく予定です。

【プラチナ大学の概要】

開催日時：2020年10月～2021年3月

場所：新型コロナウイルスの影響を考慮し、全講座オンライン開催

受講対象者：

- ・ソーシャルビジネスに携わり、課題解決力や実践力、チームワークを学んでみたい方
- ・新規の事業創出や地域課題解決のノウハウなど、ビジネスに繋げるヒントを得たい方
- ・キャリア開発やプライベート活動の参考にしたい方
- ・人材開発/育成を担当している企業人事の方

- ・ 長期的視点を持ち、新規事業開発を指向される事業企画や研究部門担当の方
- 申込方法：
- ・ 1つの講座のみお申し込みの方は[こちら](#)
 - ・ 複数の講座をお申し込みの方は[こちら](#)

詳細につきましては、こちらの[プレスリリース](#)をご覧ください。

◆日本の農泊が世界中に発信されました！Agri Travel & Slow Travel Expo in Italy

先月のJPCSA通信でもご紹介いたしました。本会では、国際水準に合致した Countryside Stay 市場の確立を目指すため、英国ファームステイ協会との技術協力や、イタリアのアルベルゴ・ディフーズ協会会長をお招きしてのシンポジウム等に取り組んできました。

このような流れから、欧州の農泊に取り組む EUROGITÉS よりご招待をいただき「Agri Travel & Slow Travel Expo in Italy」という世界各国の自然や伝統、食を活かした環境と調和した持続的な観光スタイルを発信するイベントにて、日本の農泊を紹介する機会をいただきました。

このイベントは、9月24日から9月27日にオンラインにて開催され、本会から農泊ポータルサイトに掲載されている動画を提供し、日本の農泊を世界に発信していただきました。このイベント様子が動画にて一部紹介されていますので、ぜひご覧ください。世界中の農村観光の動画も視聴することができます。日本の動画は、1:38:40から流れます。

https://www.facebook.com/watch/live/?v=996536634148036&ref=watch_permalink

皆様へのお願い：ぜひ紹介動画を農泊ポータルサイトまでお知らせください！

本会では、今後も農泊を推進する世界中の皆様と連携し、日本の農泊を日本だけではなく、世界中に広めていきたいと考えております。そのため、皆様の地域において、農泊の様子を紹介している2~3分程度の動画をお持ちでしたら、ぜひ農泊ポータルサイトまでご提供ください。

農泊ポータルサイトの動画紹介ページ：<https://nohaku.net/movie/>

農泊ポータルサイトお問い合わせページ：<https://nohaku.net/contact/>

< 農泊関連情報 >

～ Countryside Stay News ～

◆催物の開催制限が緩和されています！

内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室は、2020年9月11日から2020年11月末までの期間において、催物の実施の制限を緩和しています。

今回の制限緩和では、主に人数の上限目安と収容率の目安が明確に提示されており、「屋外か屋内」か、また「大声での歓声や声援があるか」など、イベントの種類によって基準が設定されています。これとあわせて、消毒の徹底やマスク着用といった注意喚起もされています。

また、イベント参加者が1000人を超える場合には、事前に都道府県へ相談すること、各自治体から出されているガイドラインもあわせて遵守した上で、開催することが求められています。

詳細については、下記にある内閣官房の資料をご覧ください。

内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室の発表資料：

https://corona.go.jp/news/pdf/jimurenaku_20200911.pdf

<https://jpcsa.org/press/cs-201022.pdf>

◆Go To Eat キャンペーンが始まっています！

農林水産省では、感染予防対策に取り組みながら営業している飲食店および食材を供給する農林漁業者を支援するため、10月1日よりGo To Eat キャンペーンを開始しております。

プレミアム付食事券およびオンライン飲食予約にて、お客様がお得に食事を楽しむことができるようになります。飲食店としてキャンペーンに参加する方法は、食事券とオンラインとで異なっており、プレミアム付食事券は各都道府県にて登録されている事業者へ申請、オンライン飲食予約は、ぐるなびや食べログといったオンライン飲食予約事業者へ申請することとなっています。

プレミアム付食事券発行事業者一覧：

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaisyoku/attach/shokujiken.pdf>

※準備ができていない事業者もあり、今後順次登録が開始される予定です。

オンライン飲食予約事業者一覧：

https://gotoeat.maff.go.jp/business_person/

※事業者により条件が異なります。

農泊に取り組まれる皆様におかれましても、日本標準産業分類の「76 飲食店」に登録されている飲食店のうち、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第52条第1項の許可を得ている飲食店であり、かつ、その場で飲食させる事業所であればキャンペーン参加対象となりますので、ぜひご活用ください。また、宿泊施設の中にある飲食店は、宿泊者以外の不特定多数のお客様も受け入れている場合にキャンペーン対象となります。

詳細につきましては、農林水産省の [Go To Eat キャンペーンホームページ](#) をご覧ください。

◆観光産業の外国人材の確保・育成に関するセミナーが開催されます。

2019年4月の入管法改正により、外国人の新たな残留資格として「特定技能」が設置され、宿泊業も受け入れ対象となりました。そのため、観光庁では、2020年度「観光産業の即戦力となる実務人材（外国人材）の確保・育成に関する業務」セミナーを開催し、特定技能の制度の説明や、特定技能外国人材等の受け入れのための実務面のポイント等を紹介いたします。

セミナーは、オンライン（Zoom）にて、11月2日（月）、6日（金）、9日（月）、13日（金）の4回行われ、事前予約が必要となります。

詳細については、こちらの [チラシ](#) および [宿泊事業における特定技能外国人材受入れオンラインセミナーポータルサイト](#) をご覧ください。

◆農泊経営人材育成研修が始まっています！

農林水産省農山漁村振興交付金にて実施される農泊の「経営人材育成研修」の受講申込および研修が始まっております。この研修では、農泊を自立して経営していく力を身につけることを目指すため、基礎編のAコース（全国13か所）、応用編のBコース（東京・大阪）にて開催いたします。農林水産省では、同研修を毎年開催しておりますが、今回は農泊を取り巻く環境や、昨今の時勢に合わせた内容の講義をご提供いたします。

農泊の交付金が終了された地域の皆様から、これから農泊に取り組んでみたい方まで幅広くご受講いただける研修となっておりますので、ぜひお気軽にお申込みください。

詳細につきましては、[経営人材育成研修チラシ](#) および [経営人材育成研修のご案内（研修内容）](#) をご覧ください。

お申込みは、こちらの [お申込みフォーム](#) へご記入ください。

【お問い合わせ】

全国農協観光協会 園田、前場、白木

E-mail : nouhaku.keiejinzai.r2@gmail.com

T E L : 03-5297-0323

<研修会のお知らせ>

～ Information On The Workshop ～

◆令和2年度 With コロナ時代のリスクマネジメント研修会

～農泊事業者、自然・農林体験活動主催者、観光業従事者向けオンライン研修～

このオンライン研修では、医療現場で感染症対策に取り組む医師と野外活動に精通した弁護士をはじめ、With コロナ時代のリスクマネジメントの専門家による講習やワークショップを行うことで、事前事後対策や安全についての意識改革、リスク回避に関するより実践的かつ専門的な知識を習得します。

第1回	
実施日	2020年11月27日(金)13時00分～15時00分
定員	30名
受講料	10,000円(税込)
題名	医療現場からWithコロナ時代の感染症対策
内容	新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づいた完全解説
講師	内野 勝行 医師



第2回	
実施日	2020年12月11日(金)13時00分～15時00分
定員	30名
受講料	10,000円(税込)
題名	コロナ禍におけるリスクマネジメント
内容	コロナと共存しながら農泊等の分野におけるリスクマネジメントを皆様と一緒に考える
講師	早川 修 弁護士



※第1回と第2回の講義を別々でお申し込みいただくことも可能です。

※第1回と第2回の講義を合わせてお申し込み頂きますと、セット価格16,000円(税込)でご受講いただけます。詳細につきましては、同会ホームページにてご確認ください。

自然・農林体験活動における研修会・セミナーページ：

<https://www.znk-kensyu.jp/risk/> (近日公開予定)

詳細案内のチラシ：<https://jpcsa.org/press/cr-201022.pdf>

<賛助会員からのお知らせ>

～ From Supporting Members ～

◆「第2回民俗芸能 Now! in 神田明神 ～疫病退散と世界の平安を願って～」を開催します。

本会の幹事会社の1社である(一社)全国農協観光協会は、民俗芸能イベント「第2回民俗芸能 Now! in 神田明神～疫病退散と世界の平安を願って～」を開催いたします。

本企画は、新型コロナウイルスによって練習や公演の中止・延期等、苦渋の決断を

強いられている民俗芸能団体を応援し、来場者の皆様に民俗芸能の魅力と、芸能に込められた祈りや意味を知っていただくことを目的とした民俗芸能公演イベントです。

当日は東京都内に拠点を置く、「石見神楽東京社中」、「行山流舞川鹿子躍と東京鹿踊の合同組」の、2つの民俗芸能保存会にご協力いただき、各民俗芸能に込められた意味や想いを語っていただくとともに、自慢の民俗芸能をご披露いただきます。

本企画によって、芸能団体にも観客の皆様にとっても、コロナ禍を乗り越える勇気につながっていくことを期待し、開催いたします。

第2回民俗芸能 Now! in 神田明神 ～疫病退散と世界の平安を願って～	
実施日	令和2年11月28日(土) 第一部 12:30開演(12時開場)～13:30頃閉演 【行山流舞川鹿子躍・東京鹿踊(岩手県)】 第二部 16:30開演(16時開場)～17:30頃閉演 【石見神楽東京社中(島根県)】
会場名	神田明神ホール(東京都千代田区外神田2丁目16-2 神田明神文化交流館2F)
定員	各部140名(先着順)
入場料	各部550円～1,650円(税込)

詳細・チケットの購入につきましては、下記「Peatix ページ(チケット販売サイト)」にてご確認ください。

第2回民俗芸能 Now! in 神田明神 ～疫病退散と世界の平安を願って～Peatix ページ:

<https://minzokugeino-now.peatix.com/>

第2回民俗芸能 Now! in 神田明神 ～疫病退散と世界の平安を願って～チラシ:

<https://jpcsa.org/press/mgn-201022.pdf>

いかがでしたでしょうか?

最後までお読みいただきありがとうございました。

当会では随時会員を募集しております。

皆様の周りに農泊に取組中、またはご関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、当会をご紹介いただけますと幸いです。

ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

また、全国的にはイベントの開催自粛が多いようですが、昨今、Web 会議システムを利用したオンラインイベントを開催する動きもございます。

会員様が実施されます農泊関連イベントや研修については、こちらのメールマガジン上で告知を承ります。掲載のご希望がございましたら、送信希望月の1カ月前までに下記 E-mail へご連絡をお願い致します。受信後、当会担当者よりご連絡をさせていただきます。

=====

発行: 一般社団法人日本ファームステイ協会事務局

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-2

(TEL: 03-3526-2493 / FAX: 03-3526-2494)

ホームページ URL はこちら: <https://jpcsa.org/>

問い合わせ先 E-mail: info@jpcsa.org

=====